



公式ホームページ Facebook ページ Instagram ページ

こどもの  
けんちく  
がっこう



# 建築を学ぼう!

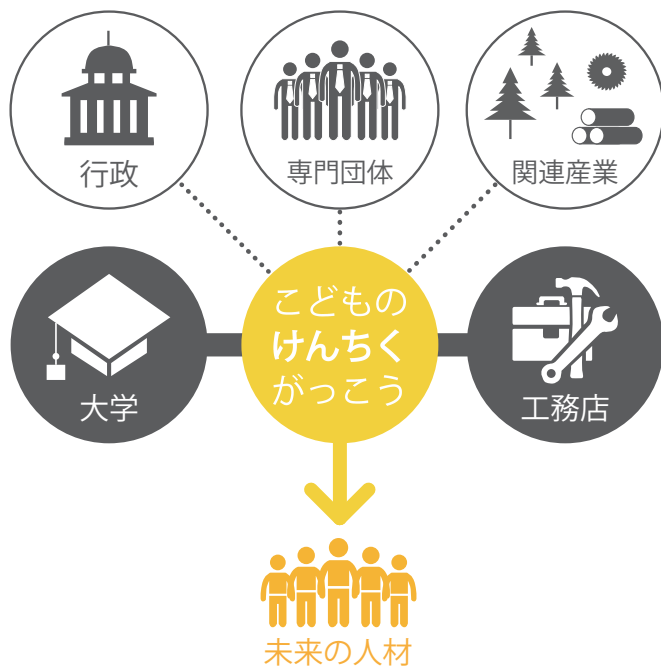
「こどものけんちくがっこう」は、私たちが暮らす地域の環境や、そこに住まうことについて、こどもたちが「ものづくり」を通して体験的に学ぶ場として、鹿児島大学の環境建築研究室と株式会社ベガハウスが産学共同で設立した学校です。

「衣食住」は人間の生活の基本ですが、「住」に関してこどものころから学ぶ場はあまりありません。しかし、「心地よい住まい」とは頭で考えるだけではなく、小さいころからの体験によって育まれる感覚からつくられるものです。また、生活環境について早くから学ぶことは、将来のより良い地域社会をつくる「人」を育てる上で大変重要です。

小学3年生から中学生までを対象に、学年毎のクラス制で行う“定期授業”、夏休みに子供達の手で実際に建物を建設する“夏期課外授業”、各種イベントでの“体験授業”による、通年の建築教育カリキュラムを運営しています。

薩摩藩の「郷中教育」に習い、こどもたちがお互いに助け合い、自発的に”学びつつ教え、教えつつ学ぶ”、実践的な建築の学校です。

こどものけんちくがっこうの体制



建築に親しむ!



小学3年生 / 小学4年生クラス  
模型やスケッチなどを通して、  
建築や街を楽しく学びます。

建築を考える!



小学5年生 / 小学6年生クラス  
設計や製作などを通して、建築  
や街の成り立ちを学びます。

建築を深める!



中学生クラス  
構造や環境的な視点も踏まえ、  
総合的に建築を学びます。



NPO 法人  
こどものけんちくがっこう



## 定期授業： 手で考える授業

鋸や金槌など大工道具を用いた家具の製作や、模型を用いた建築の思考・表現の課題など、手を動かし、材料に触れながらその性質に親しむと共に、アイデアを形にするプロセスや道具の使い方を学習する。



大工道具の使い方の指導



大工道具箱製作の様子



模型製作の様子



ランプシェード製作の様子



## 夏期課外授業

実際に建物を建設する実践的な特別授業。一般的な建築プロジェクトと同様に、クライアント（地元の企業など）から依頼を受け、生徒たちがアイデア出しから設計、建設までを主体的に行う。



アイデア出しの様子



模型スタディの様子



“こどもの遊び場” 建設の様子 (2017)



こどもの遊び小屋” 上棟式の様子 (2016)



## 定期授業： 頭で考える授業

森から建物までの木材の流れを、座学や見学を通して一貫的に学ぶ。さらに、設計課題や実験などを通して住宅や街の基礎的な内容を学び、住環境を総合的に考える視点を育む。



森林環境授業の様子



森林学習の様子



製材所見学の様子



電気に関する授業の様子



## 体験授業

各種イベントにブース出展し、商店街のアーケードデザインや建築用レゴブロックを用いた造形ワークショップなど、自由参加の授業を定期的に行い、より多くの子供達が建築に触れる機会を発信する。



建築構造ワークショップ



未来のアーケードワークショップ



デザインイベントでのレゴブロックワークショップ



デザインイベントでの活動展示